

平成29年度

佐賀県立高等学校・中学校生徒募集定員について

県立高校再編整備推進室

〔A〕県立高等学校全日課程

1 募集定員総数

平成29年3月の県内の中学校卒業見込者数（国公立）は8,809人となっており、平成28年3月の卒業生数（国公立）8,951人（実績）と比較して142人減少する見込みである。

このため、平成29年度の県立高等学校（全日課程）全体の募集定員は、全日課程進学率及び公私の分担等を勘案し、6,320人とする。

これは、平成28年度の6,440人と比較して、120人の減である。

全日課程募集定員総数の前年度比較（単位：人）

	平成29年度	平成28年度	増 減
募集定員	6,320	6,440	-120

2 県立高等学校別の募集定員

(1) 県立高等学校の募集定員の策定

県立高等学校の募集定員については、私立中学校在籍者のうち、成穎中学校を除き、ほとんどは在籍する私立中学校の系列高等学校へ進学するため、国公立中学校卒業見込者数（成穎中学校から県立高等学校への進学見込者数を含む。以下同じ。）を基本として策定する。

また、各県立高等学校の募集定員については、学区（地区）別の国公立中学校卒業見込者数の動向、これまでの各学校の募集定員変更の経緯及び志願状況等を勘案して決定する。

なお、中学校卒業見込者数の減少による各学区・地区の募集定員の減がない場合でも、2年連続して一般選抜試験の学校別の志願倍率が1倍に満たなかった高等学校については、募集定員の減を検討する。

（平成20年10月定例教育委員会決定事項）

(2) 平成 29 年度募集定員変更の対象校

国公立中学校卒業見込者数

平成 29 年 3 月の国公立中学校卒業見込者数は、平成 28 年 3 月の国公立中学校卒業生数 8,549 人と比べて、126 人減の 8,423 人である。

募集定員変更の対象校

東部学区のうち、旧中部学区での減少（前年比 146 人減）が顕著であるため、旧中部学区の高等学校の志願状況や学科バランス等を勘案し、佐賀東高校で 40 人減、多久高校で 40 人減とする。

また、平成 27 年度、平成 28 年度の一般選抜試験における志願倍率が、2 年続けて 1 倍に満たなかった神埼高校から 40 人を減ずる。

対象校の募集定員の前年度比較

(単位：人)

学校・学科名	平成 29 年度	平成 28 年度	増 減
神埼高等学校 普通科	120	160	- 40
佐賀東高等学校 普通科	200	240	- 40
多久高等学校 総合学科	120	160	- 40

【参考】学区別市町一覧

学区	区域
東部	旧東部 鳥栖市、神崎市、吉野ヶ里町、基山町、上峰町、みやき町
	旧中部 佐賀市、多久市、小城市
西部	旧北部 唐津市、玄海町
	旧西部 伊万里市、武雄市、鹿島市、嬉野市、有田町、大町町、江北町、白石町、太良町

平成 28 年度から通学区域を 4 学区から 2 学区に変更

〔 B 〕 県立高等学校定時制課程及び通信制課程

1 定時制課程の募集定員

定時制課程の募集定員は、平成 28 年度と同じ 280 人とする。

(定時制課程募集定員の前年度比較) (単位 : 人)

	平成 29 年度	平成 28 年度	増 減
募集定員	280	280	± 0

2 通信制課程の募集定員

通信制課程の募集定員は、特に定めない。

〔 C 〕 県立中学校

県立中学校の募集定員については、平成 28 年度と同じ 480 人とする。

(県立中学校募集定員の前年度比較) (単位 : 人)

	平成 29 年度	平成 28 年度	増 減
募集定員	480	480	± 0